

# 専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol. 6

2019年10月発行



独立行政法人 国立病院機構  
福岡東医療センター

## 緩和ケア認定看護師

ももざき まゆみ  
百崎 真由美

かとう しほみ  
加藤 志歩美

福岡東医療センターには2名の「緩和ケア認定看護師」が在籍しています。  
今回は、テレビや新聞などで一度は聞いたことがある「緩和ケア」についてお伝えいたします。

みなさんは——「緩和ケア」と聞いて、どのような印象を持たれますか？

治療ができなくなって  
相談するところ？



ホスピスと一緒に？

言葉のイメージとして、多くの方が「がんの終末期」や「看取りの医療」を連想されます。緩和ケアが必要な時期というのは人それぞれですが、必要な時に十分な緩和ケアを受けるためには、緩和ケアに対する正しい理解が大切です。「治療中だから痛みは我慢するもの」「緩和ケアは末期がんのためだけのもの」などの誤解があると、苦しむ時間を過ごすことになってしまいます。

緩 和 ケ ア つ な へ に ?



緩和ケアとは、体や気持ちのつらさ、生活上のつらさを抱えた患者さんとご家族を、総合的に支えていく医療のことです。

「終末期」に限らず、病気の診断時や治療中においても受けることができます！

例) 痛み止めの薬を使いながら抗癌剤の治療を行うなど  
病気と闘う患者さんやご家族が苦痛なく治療を  
続けていくことも緩和ケアの一つです。

病気の治療

緩和ケア

(つらさや症状を和らげる)

診断時 共存 終末期

### お困りではありませんか？

痛みが辛い

息苦しさがある

吐き気がある

夜眠れない

不安やイライラ感がある

気分が落ち込んで何もする

気にならない

今後の過ごし方についてどうしたら

良いか分からない

など

当院では、「緩和ケアチーム」が主治医や病棟スタッフと連携して、患者さんやご家族が「自分らしく生活していくこと」を支援しています。どんなことでも「辛い」と思ったら、積極的に医療者へ伝えてください。

患者さんの心身のつらさが増すと、ご家族の気持ちや生活にも強く影響しますので、躊躇しないでご家族も心のケアを受けましょう。

実は・・・



身体の痛み、つらい想いを抱えている方、  
緩和ケアのことを知りたい方など、  
一度主治医や看護師に相談してみませんか？

